

【外務省認定】夕景に浮かぶ韓服ランウェイ 札幌で初開催 | 8/30 inモエレ沼公園

市民が主役の感動ステージ！韓服で語る「わたし」と文化の物語

日韓国交正常化60周年記念事業『韓服とわたしの物語～纏う文化・かさなる心～』が、2025年8月30日札幌・モエレ沼公園ガラスのピラミッドにて開催されます。外務省「日韓国交正常化60周年記念事業」として認定された、多文化共生をテーマにした国際舞台芸術イベントが、札幌で初開催されます。韓国の伝統衣装「韓服（ハンボク）」を纏った市民が、自らの内面や文化的背景を表現しながら、ガラスのピラミッドを舞台に歩む「ストーリーファッションショー」を披露します。



■ 一般市民が主役の文化ファッションショー

出演者はプロ・アマ問わず、札幌を中心に北海道各地から集まった一般市民。

韓服を纏いながら、内面の物語や文化的背景を、照明・音楽・語りと融合した演出で表現します。自己表現と文化の融合を通して、他者とつながる感動のステージは、まさに「市民による芸術」。既存のファッションショーの枠を超え、身体と文化を使った表現芸術の場となります。ひとり一人の歩みが、物語となって観客の心を静かに揺らします。

■ 「アート×自己表現×国際交流」の新しい形

このステージは、ただの衣装披露ではありません。韓服を纏うことで自身と向き合い、文化的ルーツやアイデンティティに触れることで、自他の理解と共感を深める「ストーリーステージ」として構成しています。文化の違いを乗り越え、人と人、心と心が重なる場を創出するこの取り組みは、草の根レベルの国際交流であり、市民主体で進む「文化外交」の新しいかたちとも言えると考えています。

■ 舞台は「夕景の芸術空間」：取材映えする光と造形

ステージとなるのは、世界的彫刻家イサム・ノグチが設計した札幌・モエレ沼公園「ガラスのピラミッド」。

夕映えの光が差し込む時間帯に行われ、夕暮れの柔らかな光がガラスを透過し幻想的な景観の中で韓服の色彩と響き合う光景は、まさに視覚芸術のハイライトとなります。映像や写真、SNSを通じての発信にも圧倒的なインパクトを与えるシーンが続き、芸術イベントとしての魅力も際立ちます。

■ 開催概要

日韓国交正常化60周年記念事業『韓服とわたしの物語～纏う文化・かさなる心～』

日時：2025年8月30日（土）18時～（19時半終了予定）

場所：モエレ沼公園「ガラスのピラミッドHIDAMARI」（札幌市東区モエレ沼公園1-1）

観覧：無料・予約不要

主催：文化団体「わたし物語。」

協力：プライダルPOGUM

後援：札幌市、札幌市教育委員会

認定：外務省「日韓国交正常化60周年記念事業」

■ 取材のご案内

当日はファッションショーの撮影のほか、韓国文化や衣装についてのインタビュー、出演者との交流・取材も可能です。事前にご連絡いただければ、メディア対応や撮影位置の確保などもご案内可能です。どうぞよろしくお願いいたします。

■ お問い合わせ・取材申込

文化団体「わたし物語。」 担当：谷口 美和子（代表）

連絡先：090-5072-9244

メール：watashi.monogatari.bunka@gmail.com

日韓国交正常化60周年記念

韓服と わたしの物語

～纏う文化・かさなる心～

2025

8/30 SAT

| 開演 | 18:00

ガラスのピラミッド
"HIDAMARI"

モエレ沼公園
札幌市東区モエレ沼公園1-1

入場無料

「文化を纏い、光の中を歩く」

現代建築の象徴「ガラスのピラミッド HIDAMARI」に、韓国の伝統美 — 韓服 — が華やかに舞い降りるファッションショー。日本と韓国、二つの文化が交差する、感性のひとつとき。札幌と韓国、伝統と革新が出会い、今ここに時空を超える美の物語が始まる。



韓国伝統文化多文化共生アートフェスティバル

主催 文化団体「わたし物語。」
協力 ブライダルPOGUM
後援 札幌市 札幌市教育委員会